

●事業内容

1. たたら製鉄の歴史と技術を保存、公開、実践することで日本の鉄文化を保護継承していく活動
(公益目的事業)

1) 講演会の実施

鉄の歴史文化、歴史資料の研究成果公開のため、鉄の歴史村フォーラムを開催した。また、たたら製鉄技術の研究及び和鉄生産、加工の技術伝承者育成のため、近代たたら操業を実施した。

鉄の歴史村フォーラム 2015

テーマ：菅谷たたら山内の構造と機能～考古学の側面から～

期 日：平成 27 年 1 月 7 日（土）10：00～16：15

場 所：吉田健康福祉センター 2 階（雲南市吉田町）

内 容：講演会、フィールドワーク（菅谷高殿見学）

講 師：角田徳幸（島根県立古代出雲歴史博物館交流・普及課長）

木本泰二郎（樹文化財保存計画協会研究員）

参加者：フォーラム 50 名、フィールドワーク 28 名

参加料：フォーラム 1,000 円（賛助会員は無料）、フィールドワーク 300 円

2) 体験事業

鉄文化を育んだ地域を知り、後世に伝承する人材を育成するため、次の事業を実施した。

①ものづくり大学

1. 近代たたら操業

期 日：平成 27 年 1 月 10 日（火）～14 日（土）

場 所：和鋼生産研究開発施設（雲南市吉田町）

参加者：たたら共同実習生 26 名、技術伝承者 3 名、ほか事業団職員 4 名

スケジュール：

1 月 10 日（火） 炉づくり

1 1 日（水） 炉の補修、炭切り、セミナー

1 2 日（木） 上釜設置、砂鉄装入練習、セミナー

1 3 日（金） 火入れ

1 4 日（土） 鋤出し

操業結果：操業時間 24 時間 15 分

使用砂鉄総量 626 kg

使用木炭総量 975 kg

鋤の重量 181 kg

鋤の大きさ 長さ 80 cm × 幅 60 cm × 厚み 32 cm

2. 鍛冶体験

ア) 五寸釘のペーパーナイフづくり

期 間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

参加者：105 名

体験料：600 円、1,000 円、3,000 円

イ) 和鋼刃物づくり

期 間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

参加者：29 名（包丁づくり 21 名、小刀づくり 8 名）

体験料：包丁づくり 4,000 円、小刀づくり 16,000 円、和鋼包丁づくり 21,000 円

3. その他体験

ア) 「たたらのみち」雲南市吉田村フェアでのペーパーナイフづくり指導

期 日：平成 27 年 5 月 2 日（土）

場 所：カラコロ工房

参加者：7 名

体験料：600 円

イ) うんなん元気っ子わくわく教室での小だたら操業指導、鍛冶鍛錬公開

期 日：平成 27 年 7 月 21 日（火）

場 所：雲南市吉田町 和鋼生産研究開発施設

参加者：11 名

ウ) ななかまどフェスタでのペーパーナイフづくり指導

期 日：平成 27 年 10 月 25 日（日）

場 所：雲南市吉田交流センター周辺

参加者：12 名

体験料：600 円

エ) 木次駅まつりでのペーパーナイフづくり指導

期 日：平成 27 年 10 月 17 日（土）

場 所：JR 木次駅前

参加者：6 名

体験料：600 円

②鉄・体感イベント

ア) たたら火焰まつり

期 日：平成 27 年 11 月 29 日（日）

場 所：山内生活伝承館周辺

内 容：菅谷高殿の保存修理工事完了に伴う公開再開を祝って地域の有志と共に火焰まつりを実施し、会場近くで小だたら操業をして来場者らが体験した。

イ) たたら芽吹きまつり

期 日：平成 28 年 3 月 27 日（日）

場 所：山内生活伝承館周辺

内 容：たたら製鉄のご神木と言われる桂の木が赤く芽吹く時期にあわせ、地域の有志と共に芽吹きまつりを実施し、会場近くで小だたら操業をして来場者らが体験した。

ウ) 誘客につながるマップ製作

菅谷たたら山内散策マップの改訂版、フォトコンテスト撮影地マップを増刷し、来館者等に配布した。

③うんなん子ども冒険団

子どもたちが“楽しみながら学ぶ”をキーワードに、鉄づくりを中心とした体験をすることによって地域の自然や人間の技術を知り、理解する機会とする。

ア) ネイチャーキャンプ in もののけの森 2015（自然体験活動）

平成 27 年 9 月 12 日（土）雲南市吉田町内において、「炭焼き体験」「溪流すべり」を実施予定であったが、天候不良のため中止した。

イ) たたら場で鉄づくり in もののけの森 2015（科学体験活動）

平成 27 年 12 月 23 日（水）、平成 28 年 1 月 10 日（日）に「たたら製鉄体験」「ナイフづくり体験」を実施予定であったが、会場が使用不可能になり中止した。

3) 公開展示施設の運営と活用

展示公開施設の管理運営と同施設における特別展、作品展を実施した。

①企画展・作品展の実施

びかびかプレート作品展～高橋成和の世界～

場 所：鉄の歴史博物館

期 日：平成 27 年 8 月 8 日（土）～9 月 27 日（日）

内 容：作品展、オリジナルメダルづくり体験

入館者：1, 323 名

②委託管理業務

ア) 菅谷たたら山内及び周辺施設

- イ) 鉄の歴史博物館
- ウ) 鉄の未来科学館
- エ) 地域特産品処理加工施設

4) 表彰、コンクール

鉄の歴史村フォトコンテスト 2015

テーマ : “赤” のある風景

募集期間 : 平成 27 年 10 月 ~ 12 月

応募総数 : 81 点 (前年度 122 点)

賞 : 最優秀賞 1 点、優秀賞 2 点、入選 6 点、代表理事賞 1 点

2. 博物館等公開展示施設における商品の販売 (収益事業)

1) オリジナル商品の開発、販売

ア) 和鋼小刀

イ) 和鋼商品 (携帯ストラップ、鉬ちゃん、鉬ボトル)

ウ) 「菅谷たたらとカツラの木」商品 (ポストカード、クリアファイル、小風呂敷)

2) 委託商品販売

岐阜県関市、高知県香美市、新潟県三条市

3. 管理部門

1) 賛助会員の確保と普及活動

ア) 来館者、体験事業、フォーラム参加者等への働きかけ

イ) ホームページ、賛助会誌での事業の PR

ウ) 賛助会誌「たたらの里山だより」の発行 (年 2 回)

2) 理事会の開催

開催日 : 平成 27 年 5 月 31 日、6 月 5 日、12 月 16 日、平成 28 年 3 月 5 日

3) 評議員会の開催

開催日 : 平成 27 年 6 月 20 日、平成 28 年 3 月 20 日